

# CSI 委託事業 海外出張報告書

平成 22 年 3 月 16 日

出張者所属：北海道大学附属図書館

出張者職名：学術システム課係長

出張者氏名：杉田茂樹

下記の通り報告いたします。

<b>期 間</b>	平成 21 年 10 月 18 日 ～ 平成 21 年 10 月 25 日
<b>出張目的</b>	Confederation of Open Access Repositories (COAR) (オープンアクセスリポジトリ連合) の設立会合に出席し、デジタルリポジトリ連合の同組織への加盟と今後の活動計画立案に参加するとともに、近隣関連機関への訪問により、機関リポジトリの国際的相互運用性向上のための情報収集を行う。
<b>用務先</b>	【会場・都市・国名を記入】 ゲント大学・ゲント・ベルギー 及び ユトレヒト大学・ユトレヒト・オランダ
<b>用務内容</b>	【用務複数の場合は用務ごとに対応させて記入】 (1) 平成 21 年 10 月 20 日 (ゲント大学・ゲント・ベルギー) DRIVER Confederation Summit に出席し、DRIVER プロジェクトの成果について情報収集を行う。 (2) 平成 21 年 10 月 21 日 (ゲント大学・ゲント・ベルギー) COAR Constitutional Assembly に出席し、COAR の設立に協力する。 (3) 平成 21 年 10 月 23 日 (ユトレヒト大学・ユトレヒト・オランダ) Symposium on publication strategy and research marketing for academics に出席し、オランダにおける学術情報発信の現状について情報収集を行う。
<b>出張成果</b>	<p>平成 21 年 10 月 21 日、ヨーロッパ、アジア、北米の 17 カ国、28 機関との協力により COAR を設立した。初期段階の優先課題として、(1) 組織体制の確立、(2) コミュニティ形成、(3) 活動の普及、(4) 国際連携を設定し、国際連携活動の柱として、永続識別子への対応、引用分析、学術出版との協働、要素技術における相互運用性の向上を当初の活動領域とした。Deputy Chairperson に DRF から筆者が就任した。Chairperson には Norbert Lossau (ゲッティンゲン州立・大学図書館長)、Treasurer には Alicia López Medina (スペイン国立通信教育大学) が就任した。</p> <p>国際的な連携基盤組織の設立組織の一角に DRF (及び NII) が加わったことにより、我が国の機関リポジトリ及びオープンアクセス活動の国際的視認性をより高めていくためのチャンネルが確保されたとともに、各地のキーパーソンとの人的ネットワークの形成にも貢献できた。</p> <p>同設立会合の前後に出席した DRIVER 及びユトレヒト大学の会議については、以下の 2 報告を参照されたい。</p> <p style="text-align: center;"><a href="http://drf.lib.hokudai.ac.jp/drFML/msg01323.html">http://drf.lib.hokudai.ac.jp/drFML/msg01323.html</a>  <a href="http://drf.lib.hokudai.ac.jp/drFML/msg01327.html">http://drf.lib.hokudai.ac.jp/drFML/msg01327.html</a></p>

**【注意事項】**

(1) 用務内容記載について詳細は「海外出張報告書提出に関する留意事項」参照のこと。

(2) 別途資料がある場合はあわせて添付すること。